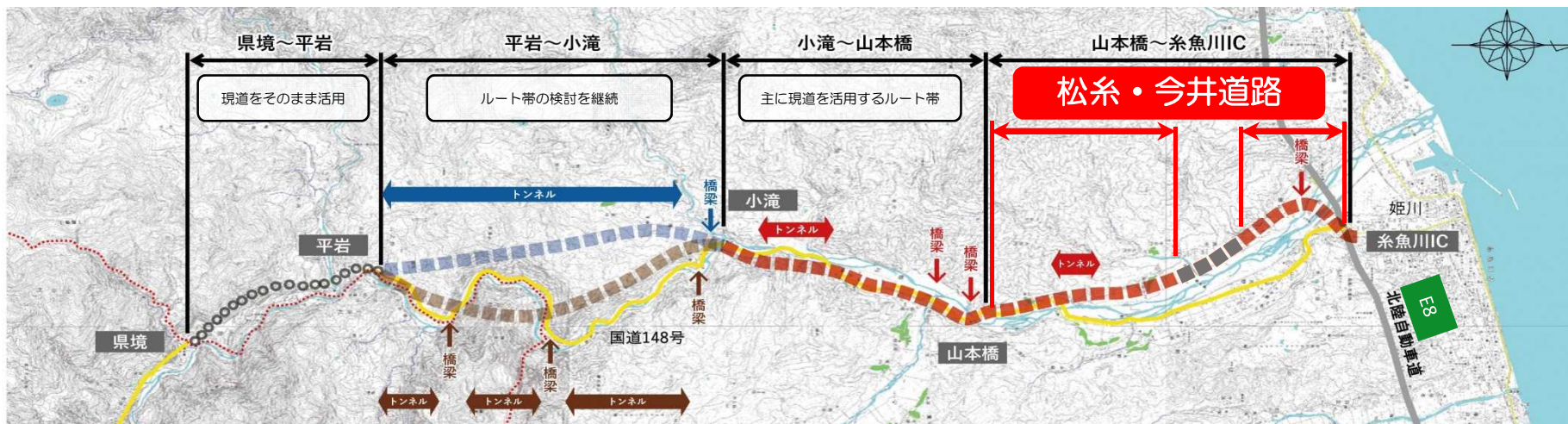


地域高規格道路 松本系魚川連絡道路 松系・今井道路が事業化になりました

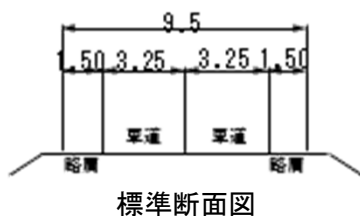
地域高規格道路「松本系魚川連絡道路」については、平成29年11月に一部区間(小滝～糸魚川IC)のルート帯を決定したところです。この度、決定したルート帯のうち糸魚川市山本～上刈において、松系・今井道路として事業化することが平成31年4月に決定しました。

今後は、用地測量など必要な調査や道路や橋などの設計を行い、地域の住民の方の協力を得ながら早期の工事着工に向けて取り組んでいきます。



1. 事業概要

- ・起 終 点：新潟県糸魚川市山本～糸魚川市上刈
- ・延 長 等：5.0km (2車線 設計速度60km/h)
- ・全体事業費：約130億円
- ・計画交通量：約11,000台/日



現道は大型車が多く通過する

2. 整備効果

①地域住民の安全性の向上
一級河川姫川の対岸に現国道148号の別線を整備することにより、道路の適切な機能分担が図られます。それにより交通事故の減少が見込まれ、地域住民の安全性が向上します。



現道 (国道148号) の交通量の変化

②物流の円滑化による生産性の向上
運行時間の短縮により、トラック輸送の効率化やドライバーの負担軽減が図られ、物流の生産性が向上します。

【新潟・長野県境～糸魚川IC】所要時間

